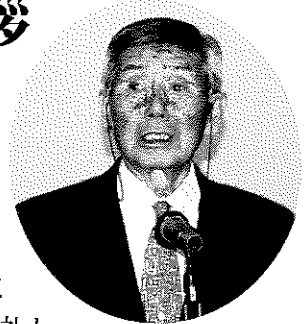


日新福祉だより

日新校区社会福祉協議会
 会長 江口 康昭
 所在地 佐賀市長瀬町1-20
 TEL (0952)26-9216

日新社会福祉協議会 前会長退任ご挨拶

浦野 倫弘



梅雨晴れが待ち遠しい今日この頃ですが、校区民の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。私ことこの度、日新校区社会福祉協議会会長を退任致しました。

平成24年に会長に就任し、4年間の任任期間でしたが、この間、各関係団体並びに校区民の皆様のご指導・ご鞭撻により何とか勤めを果たすことができたことを心からお礼と感謝を申し上げます。しかしながら、この間、皆様方に改めてご報告するような実績を残すことができず大変心苦しく思っています。

平成25年に日新校区老人クラブ連合会の解散、平成27年3月には、これまで26年間在宅高齢者に食事を提供してきた「ボランティアにちりん」が解散になりました。この2団体の解散は、高齢者の見守り活動や助け合い支え合い活動の基盤が低下するばかりか高齢者の集う場所や楽しみを奪うのではないかと懸念されました。校区社協ではなんとか食事会が継続できないか検討していたところ女性の会、食生活改善推進協議会の皆様から在宅高齢者の会食会を継続する旨の申し出をいただきましたので、名称を「ひまわり」として在宅高齢者の食事会を継続することができました。女性の会、食改の皆様には改めてお礼を申し上げます。

平成28年6月18日には、日新校区まちづくり協議会の設立総会も開催されましたが、これを機に高齢者が住み慣れた町に安心してすみ続けられる町になることを願っています。

最後になりましたが、校区民の皆様のみならずのご健勝・ご多幸と今後の校区社協の更なる発展を祈念するとともに後任の江口会長への変わらぬご支援をお願い申し上げ退任のご挨拶といたします。

日新社会福祉協議会 会長新任ご挨拶

江口 康昭



蒸し暑い到来の時期、校区のみなさんいかがお過ごしですか？

このたび日新校区社会福祉協議会の会長に就任しました。これから校区の福祉向上のために努力していきたいと思っております。

さて熊本地震、前震、本震(4月16日)発生後約3カ月経ちましたがまだ余震が時折あるようです。ところで今日では少子高齢化の時代になり子どもが居る家庭では共稼ぎが多くなり、子どもたちや高齢者を見守る環境が厳しくなりつつあります。私は社会福祉の原点は命の大切さ、安心安全で住みよい町づくりだと思います。県内では交通事故で亡くなった方の半数は65歳以上の高齢者だそうです。未来ある子どもたちを安全に守るためにはそれを支えるのは地域のみなさんであり絆であります。これからは高齢者の元気な方が手助けする時代だと考えます。今年には佐賀市の地域福祉活動計画でも『みんなが参加、みんなが福祉、みんなが安心 笑顔で輝く佐賀のまち』目標に取り組む考えだそうです。私たちも校区全体で取り組み、行政が担い手となる、町区福祉協力員を設け、自治会、民生委員等 各町区では行動可能に適した組織づくりを前向きに検討する必要があると考えます。

これからも命、絆を大切に安心安全な町づくりに貢献したいと思っております。それには地域の方々のご理解とご支援とご協力をお願い致します。



6月21日（火）の会食会は、梅雨の候で、高齢者の出席を心配しましたが、63名の皆さんが参加されました。「高齢者が一人で食事をするのはつまらないだろう」と、会食会を開くようになり、30年近く実施してきました。

「家では誰とも話さないで、ここに来るのが楽しみ」と、毎回楽しみにしている人もあり、会食会を実施して、少しは地域の皆さんに恩返しができたかなと思います。今回の献立は、ハヤシライス・茄子ときゅうりの和え物・かき玉汁・抹茶ミルクゼリーでした。当日は、朝早くから女性スタッフ20名が110食分の料理を準備し、自治会・民生委員の男性陣はテーブルや椅子セット、配膳、後片付けなど、総勢44名で慌ただしく準備が進められました。

会食が始まると、心のこもった食事に参加者から「美味しい」と笑顔がこぼれ、又こぼれ、会話も弾みました。食後は全員で唱歌「夏は来ぬ」「海」を合唱しました。また「指体操」も行いました。今月は、日新保育園の年長組さんが地域との交流に楽しい歌声を披露していただき、最後は高齢



タントん、タントん、いい気持ち

者へ「肩タタキ」をサービスしてくれ、みなさん大変喜ばれました。

次回は、7月～9月は猛暑となり皆さんの熱中症や食中毒のことも心配し、10月18日（火）の開催となります。

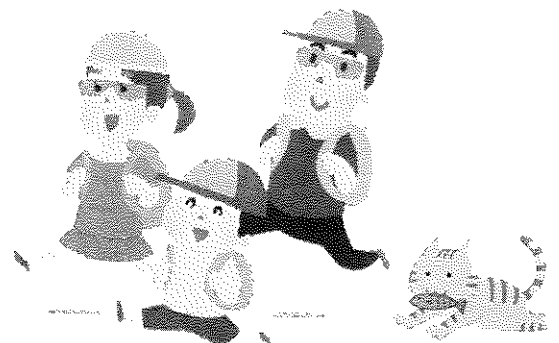
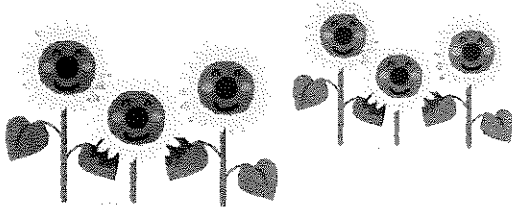
みなさん、次回の会食会でまたお会いできる日を楽しみにしております。

平成28年度 役員名簿

○新任

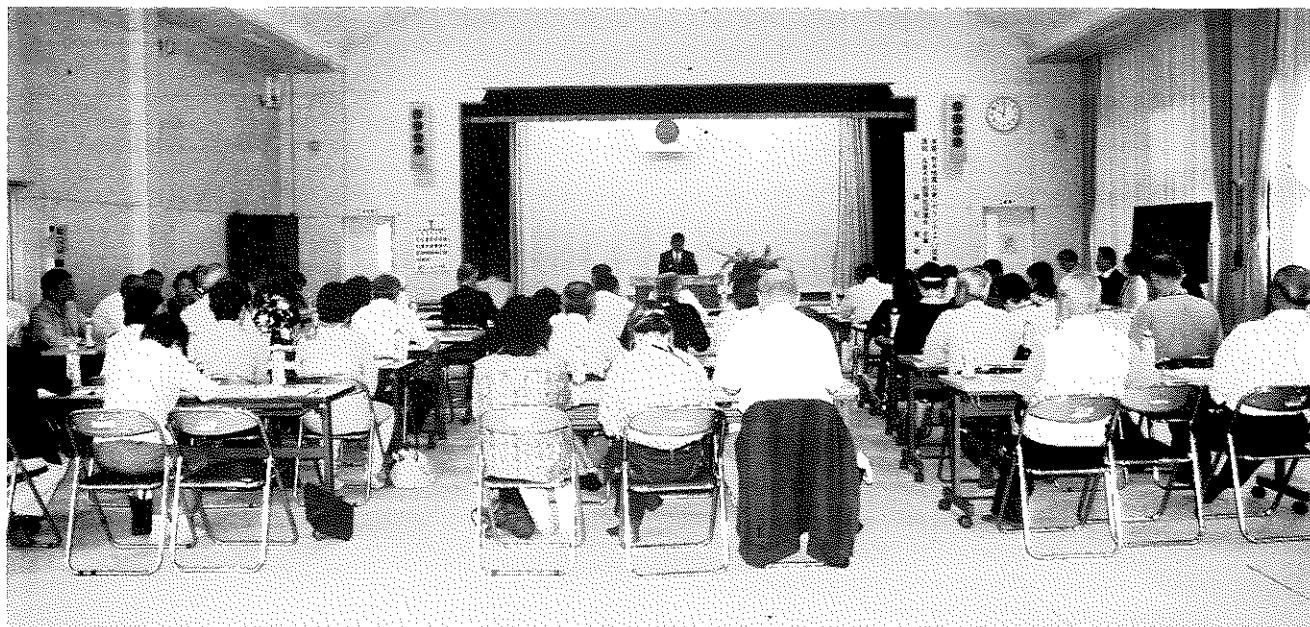
No.	役 職	氏 名	所 属
1	会 長	○江口 康昭	自治会長会
2	副 会 長	○角田 勝民	自治会長会
3	副 会 長	山田 義弘	民生委員
4	副 会 長	馬場 桂子	女性の会
5	会 計	○西岡 久邦	自治会長会
6	常任理事	○井原 好朝	自治会長会
7	常任理事	山田 功二	公民館長
8	常任理事	須古 育良	民生委員
9	常任理事	牟田口朝子	民生委員
10	常任理事	力武 順子	女性の会
11	常任理事	内山 雅代	食 改
12	常任理事	野口 純子	食 改
13	常任理事	松尾 和男	青少年育成会
14	常任理事	佐藤 泰弘	青少年育成会
15	常任理事	溝口 次男	体育協会
16	常任理事	○早田 晴久	交通安全協会
17	常任理事	高柳 茂樹	こども育成会
18	常任理事	○力武 友造	昭栄中PTA
19	常任理事	○小川 哲彦	日新小PTA
20	庶 務	吉富 栗子	
21	庶 務	島ノ江美恵子	

~~~~~



~~~~~

平成28年度 日新社会福祉協議会総会



平成28年度日新校区社会福祉協議会総会を5月21日(土)午前10時から日新公民館多目的ホールで、佐賀市保健福祉部長 田中 稔様、佐賀市社会福祉協議会福祉課長 吉武 靖信様、同協議会主幹で日新校区担当の是松 幸子様、同じく主事 諸石 康敬様を来賓に招き開催しました。田中部長様、吉武課長様から祝辞を賜り、熊本地震等における災害時の体制充実と人的ネットワークの構築について話していただきました。

総会に入り、5号議案について審議しました。第1号議案 平成27年度事業報告 第2号議案 平成27年度一般会計報告 第3号議案 役員選出(案) 第4号議案 平成28年度事業計画(案) 第5号議案 平成28年度一般会計予算(案)が原案どおり全会一致で可決されました。

総会終了後は、社会福祉協議会主事 諸石 康敬様の「熊本地震災害ボランティアに従事して」と題し講演していただきました。1月28日から5月2日まで5日間、



益城町でボランティア活動に従事して、地震のつめ跡を目の当たりにして、「誰も想像しなかった・・・熊本地震」の一言であったことでしょう。私はボランティアセンター活動の中のニーズ班を担当し、そのジレンマに戸惑いました。理由は応急危険度の判定結果では、活動が制限されたり、活動そのものが活動不可になったりしたからです。最悪はボランティアを派遣しないという。この活動を通じて学んだことは、『災害に備えておくこと』です。

そのためには知識を備えておく、非常用持ち出しバックの準備、避

難場所やハザードマップの確認しておくなどの自助努力こそが役立つと強調されました。もちろん互助・共助であります。「災害発生時に行政や社協等が担う役割を知っておくこと」も重要です。

最後に平素から地域・関係機関との顔の見える関係づくり、支援を受け入れる「受援力」の大切さを感じました。地域で暮らす皆さん方がお互いに助け合い、支え合いながら、地域をみんなで築いていこうとする営みこそ地域を誇りに思えるものへ変容していくと思います。